

令和元年度 長崎大学教育学部附属中学校 研究発表会の御案内(第2次)

研究主題

未来を創る子ども

～社会とのつながりを重視した教育活動の展開～



期日：令和元年11月1日(金)

場所：長崎大学教育学部附属中学校

後援：長崎県教育委員会 長崎市教育委員会 長崎県教育会

受付	開会行事	公開授業Ⅰ	公開授業Ⅱ	昼食・休憩	教科別分科会	全体会	講演会	閉会行事
8:30	9:00	9:50	11:00	11:50	12:50	14:20	15:00	16:30
9:00	9:30	10:40	11:50	12:50	14:00	14:50	16:30	16:35

公開授業Ⅰ

9:50～10:40

教科	学年	授業者	単元・題材について
国語	3	山中 典希	「旅立ちへの思い ~リーフレット『私の歩んだ道、私の歩む道』を繰ろう~」 人生や旅、道をテーマとする作品の読解学習を基に、自己の在り方や生き方に ついて、考えを深めます。本時は、「おくのほそ道」を読み、対話を用いて作者 の思いに迫る授業を提案します。
社会	2	道越 慈久	「近世の日本」 江戸幕府による鎖国政策の是非を、様々な視点や立場から議論します。生徒同士 の対話を通して、鎖国政策の意義や特色を見いだし、時代の流れや全体像 を明らかにしていきます。
数学	2	久間 裕希	「データの活用」 PPDACサイクルを活用し、身近な問題を解決します。データを吟味し、ヒストグラム や四分位範囲、箱ひげ図を基に分析し、特徴をとらえ、自分の考え方を説明したり、他者の考え方と比較したりしながら、学びを深めます。
理科	3	山田 仁子	「長崎の自然と人間の関わり」 長崎の自然が、生息する野生生物や人間の営みなどの様々な要因が影響し合 って自然界のつり合いに影響を与えていていることを理解させるとともに、自然環境 の保全について認識を深めます。
音楽	3	力田和歌子	「長崎と音楽」 長崎のご当地ソングや長崎ゆかりの日本歌曲を用いて、世界のポピュラー音 楽との関連を探ったり、曲にふさわしい表現を追究したりする中で、生活の中 の音楽や音楽文化と豊かに関わろうとする態度を育みます。
英語	3	城谷 香織	「身近な物を紹介し合おう」 身近な物について、実物を提示しながら級友に紹介します。また、話題となつ た物について、質疑応答をしたり、自分の思いを伝えたりする中で、やりとりを 継続・展開する力を育てます。

公開授業Ⅱ

11:00～11:50

教科等	学年	授業者	単元・題材について
総合	1	佐藤 弘章 小八重智史 島田 貴恵 前田 勝弘 山本 一輝 織田 朱美 若杉 一秀	「長崎を伝えよう」 県内4つの地域についてまとめたパンフレットを相互鑑賞し、長崎 県の魅力を知るとともに、互いの作品を比較する中で、表現の工夫 の仕方に対する理解を深め、表現技能を高めます。
総合	2	北村 由紀 道越 慈久 森山 雄太 石隈 亮子 久間 裕希 和泉 栄二	「長崎を知ろう」 近年、多くの史跡が世界遺産に登録され、観光都市として勢いを増 す長崎県に住む私たちが、世界遺産とどう関わりながら生きていく べきかについてパネルディスカッションを通して意見交換をし、長崎 の未来と私たちのあり方に対する認識を深めます。
総合	3	溝上 元 山中 典希 力田和歌子 山田 仁子 高濱 功輔 城谷 香織 入江 康介	「長崎から自分を見つめよう」 長崎の豊かな魅力と直面する課題を分析し、課題解決のために構 想した方策の妥当性を吟味します。生徒同士だけでなく、実社会で 活躍する人からの評価を通して、考えを広げ深めます。

教科別分科会

12:50～14:00

教 科	指 導 助 言 者	
国 語 科	長崎県教育厅義務教育課 係長 佐々木則弘 先生	長崎大学教育学部 准教授 中島 貴奈 先生
社 会 科	長崎県教育厅義務教育課 指導主事 宗 友博 先生	長崎大学大学院教育学研究科 准教授 土肥大次郎 先生
数 学 科	長崎県教育厅義務教育課 指導主事 溝口 春恵 先生	長崎大学教育学部 准教授 杉野本勇気 先生
理 科	長崎県教育厅義務教育課 係長 坂本 隆典 先生	長崎大学大学院教育学研究科 助教 山田 真子 先生
音 楽 科	長崎県教育厅義務教育課 課長補佐 野田 浩司 先生	長崎大学大学院教育学研究科 准教授 加納 晓子 先生
英 語 科	長崎県教育厅義務教育課 指導主事 井手下和洋 先生	長崎大学教育学部 教授 稻毛 逸郎 先生

全体会(総合的な学習の時間)

14:20～14:50

本校が設定した総合的な学習の時間の全体計画について、説明します。
また、「郷土長崎」を軸とした各学年の実践や今後の見通しを報告します。

※校舎2階に、各学年の総合的な学習の時間の成果物を展示します。

教育講演会

15:00～16:30

講 師

株式会社キャリアリンク 代表取締役 若江 真紀 氏

演題～Society5.0社会を見据えた教育のパラダイムシフト～

日本の教育に課題を感じた経験から、保育・教育分野に特化した株式会社キャリアリンクを設立するとともに、中央教育審議会生活・総合的な学習の時間ワーキンググループ委員、初等中等教育分科会教育課程部会委員等、要職を歴任してきた先生に、社会とのつながりを意識した総合的な学習の時間の展開について御講演をいただきます。



アクセス

【長崎駅方面からの交通機関】（長崎駅から本校最寄りのバス停・電停まで約20分）

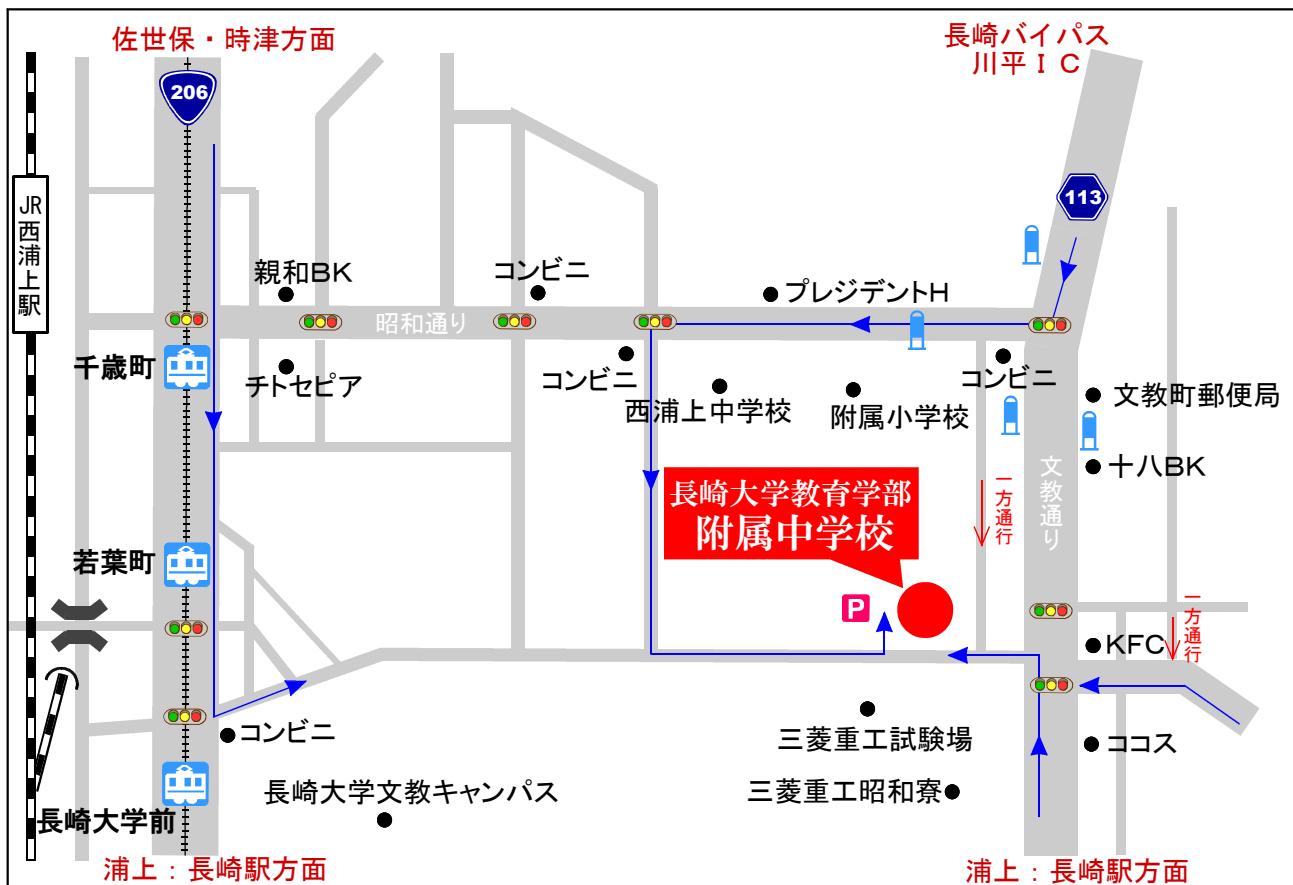
長崎県営バス…昭和町行・女の都団地行・女の都入り口行：昭和町バス停下車、徒歩5分

長崎バス…三川行・西山台団地行・恵の丘行・長与ニュータウン行・川平住宅行

：文教町バス停下車、徒歩3分

市内路面電車…1、3番系統赤迫行：長崎大学前電停もしくは若葉町電停下車、徒歩10分

【長崎空港からの交通機関】（長崎空港～昭和町バス停 約45分）



＜申し込み＞

○10月25日（金）までに、同封の参加申込書をFAXで送信してください。

FAX: 095-819-2279

＜連絡事項＞

- 参加費は、1,500円です。当日、受付で受け付けます。
- 10月中旬に、ホームページ上で学習指導案を一部分公開する予定です。
- 研究紀要及び学習指導案集は当日、お渡しいたします。
- 弁当販売の準備がございますので、必要な場合は、参加申込書に記入してください。
- 昼食会場及び控え室を、準備しております。
- 駐車場として、本校グラウンドを開放します。
- 本校は、敷地内禁煙ですので、御了解いただきますようお願いします。

お問い合わせ

長崎大学教育学部附属中学校 研究主任 入江 康介

TEL 095-819-2277 FAX 095-819-2279

E-mail kousuke@nagasaki-u.ac.jp

ホームページアドレス <http://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/school/lss/>